

季節風

2015.9.4

No.16

山鹿市立鹿北中学校

文責：郡 一路

人権メッセージ

鹿北中みんなの思いをメッセージとして書いてもらいました。みんなの思いをしっかりと受け止めて、いじめや差別をしない、させない、そんな「反差別的なかま」としての絆を深めていきましょう。いくつかのメッセージを紹介します。

ストップ！人を傷つける言葉

- 自分が発言した言葉、相手はそれをどう受け止めているのだろうか。(一年男子)
- 自分が言われて、されていやなことを相手にしない。相手の気持ちを考える。(一年女子)
- あなたの言った一言は言葉の暴力になっていませんか？自分が言われてうれしい言葉を言ってみよう。(二年女子)
- 「冗談のつもり」、それはただの口実。人はみんな違うから、冗談

あなたのひとこと

をどう受けとめるかは分からない。

(二年女子)

○ あなたにとってはなにげないその言葉や態度はいじめにつながっていませんか？思いやりのある言葉を下さい。(中二女子)

ストップ！人を傷つける行動

○ 自分は笑えることでも、相手は笑えないことかもしれない。(一年男子)

○ ちょっと立ち止まって考えて。自分はよかれと思って、人は苦しい思いをしているんじゃないかな？(三年男子)



あなたの勇気を待っている！

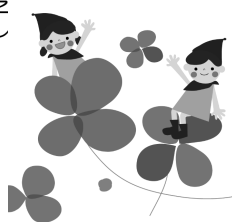
- 「大丈夫？」って言った君、言われた私の笑顔。増やしていけたらいいのにな。(3年女子)
- みんなからいじめられても、ただ一人だけ助けてくれたら、そこに希望の光が見えてくる。戦う勇気がわいてくる。(1年女子)
- 「ありがとう」そんな君の一言で心が安らぎ幸せになれる人がいる。(1年男子)
- 自分なんてと思っているかもしれないけれど、それでも、あなたは大切な一人。誰かを助けることのできる希望の光。(2年女子)
- あなたのその勇気が誰かの希望にきつとなる。だからおねがい、見て見ぬふりはやめて(2年女子)
- 「一人じゃないよ」あなたの言葉で救える命、つながる絆。(2年女子)
- あなたの優しさで笑顔になった。あなたがいてくれて良かった。そう言ってもらえる人になることが今の課題だ。(3年女子)

絆

認め合おう、一人一人の個性！

- 相手の意見を否定する前に、「なぜ、そう思ったのか」と考えてますか。(一年男子)
- 一人一人が違うことで相手の良さが見えてくるので、人との違い

- 笑っていてもその子の心は泣いているかもしれない。(一年男子)
- その人にとっては楽しい遊び。周りの人にとってはつらく、苦しいもの。その人の遊びにはつき合えない。(一年女子)
- いじわるして自分は楽しい？相手はうれしい？そう思う人は誰もいない。(二年女子)



自分自身を見つめ直そう！

- 信じていい？その話。うわさだけでは決めつけない。(二年女子)
- 「いじめをなくそう」口だけで言ってるきみは大丈夫？(二年男子)



- 傷つけ合うのではなく、助け合えるなかまになりたい。(三年女子)

- 人を持っている個性を受け入れ、認め合うことが今までもこれから大切なこと。(三年女子)

